

## [JASA Member News 054 / 2021FY] 都産技"医工"連携セミナー、冬季省エネルギー取組み、標準化テーマ

1 件のメッセージ

2021年11月12日 10:30

\* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2021年度 054号をお届けいたします。

»» お手数ですが、ぜひ各記事のご担当者様への転送をお願いいたします ««

» 『JASA Member News』バックナンバー / 任意購読追加・削除は次のURLから

URL [https://www.jasa.or.jp/archive/pr\\_archive/jasa-member-news/](https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/)

- =====
1. 都産技"医工"連携セミナー
  2. 冬季の省エネルギーの取組み
  3. 令和4年度に実施すべき標準化テーマ等に関する調査
- =====

» 『会員ビジネス情報』 会員のビジネス情報を外部発信！

URL <https://www.jasa.or.jp/members/member-news/>

- =====
1. 都産技"医工"連携セミナー  
(東京都立産業技術研究センター)

医工連携セミナー開催！

都産技では、医療機器産業参入を目指すものづくり系中小企業等に対する技術支援事業を行っております。本セミナーでは、先端工学を融合させた医工連携技術をテーマとし、最新のテクノロジーを盛り込んだ医療技術を紹介いたします。

開催日時：2021年12月20日(月) 14:00～16:50(ログイン13:30～)

開催場所：オンライン開催(ウェビナー)

受講料：無料 どなたでも受講可能 \*定員100名(先着順)

詳細申込：<https://www.ifys.jp/ikorenkeiseminer2>

講演1「AI Surgeryを実現するスマート治療室SCOT」

講演2「患者QOLを劇的に改善するインプラント人工腎臓」

講演3「プロジェクションマッピング技術を応用した手術ガイドシステムMIPS」

申込締切：2021年12月15日(水)

- =====
2. 冬季の省エネルギーの取組み  
(経済産業省 情報産業課)

令和2年、総理大臣所信表明演説において「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」旨が宣言され、第6次エネルギー基本計画では、「2050年力

一ボンニュートラル、また野心的な2030年の温室効果ガス排出削減目標の実現に向けては、徹底した省エネルギーを進める」とされた。

令和3年度冬季においても、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に留意し、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を参考にしつつ、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を参考にしつつ、国、地方公共団体、事業者及び国民が一体となった省エネルギー地方公共団体、事業者及び国民が一体となった省エネルギーの取組みをより一層推進されますよう、お願いいたします。

○ 冬季の省エネルギーの取組みについて

[https://jasa.or.jp/dl/gov/20211112\\_1.pdf](https://jasa.or.jp/dl/gov/20211112_1.pdf)

○ 省エネ取組み(オフィス編)

[https://jasa.or.jp/dl/gov/20211112\\_2.pdf](https://jasa.or.jp/dl/gov/20211112_2.pdf)

○ 令和3年度冬季の電力需給の見通し

[https://jasa.or.jp/dl/gov/20211112\\_3.pdf](https://jasa.or.jp/dl/gov/20211112_3.pdf)

=====

### 3. 令和4年度に実施すべき標準化テーマ等に関する調査 (経済産業省)

本調査は、令和4年度の標準化関連事業での実施を想定して、国の事業として標準を開発することが求められるテーマや標準化戦略の構築のために調査すべき事項等について広く把握することを目的としています。

また、本調査は令和4年度の標準化関連事業の実施の可否を予断するものではありません。令和4年度の標準化関連事業の実施が可能となった場合には、国際市場の動向や政策との結びつき(※1)、規格開発後のインパクト(※2)等を考慮要素として経済産業省が実施テーマを決定した後、各テーマの事業を適切に遂行できる能力・体制、標準原案の開発における関係者の意見集約等を行える能力・体制等を応募要件として、公募により実施者を選定する予定です。

※1 当該テーマの標準化と経済産業省の政策との関係及び必要性の合理的説明が政策担当者から示されていること

※2 提案する規格が発行した後、規格利用者の行動変容や、それによる経済社会の変化を継続的に測るための合理的指標が示されていること。

○ 提出期限 令和3年12月1日(水) (期限厳守)

○ 詳細は日本産業標準調査会Webサイトでご確認ください。

[https://www.jisc.go.jp/news\\_and\\_information/R3FY\\_11/20211101theme-study.htm](https://www.jisc.go.jp/news_and_information/R3FY_11/20211101theme-study.htm)

=====

≫ 『会員向けメニュー』

<https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)

⇒ 会員限定サービス ⇒ 会員情報変更

⇒ 会員情報配信支援(JASAホームページ掲載/メール・SNS発信)

「」 発信元 「」

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email [jasainfo@jasa.or.jp](mailto:jasainfo@jasa.or.jp)

Facebook: <https://www.facebook.com/Embedded>

Twitter: <https://twitter.com/JASA07057256>